



# 主日礼拝式プログラム 9:45~11:15am

## 日英合同礼拝

### 賛美

Open the Eyes of My Heart

Friend of God

I Love You Lord

In the Secret/ Ten no Yokobi-Medley

Power of Your Love.

### 献金

### 牧会祈禱

聖書箇所 使徒の働き11章19節~30節

メッセージ The Marks of a Missionary Church

ランディ・ヤング牧師

賛美 O Praise the Name

### 頌栄&祝禱

### 報告

会堂礼拝とオンライン礼拝が、主の御霊によって

一つとされ共に主を礼拝いたしましょう

## お知らせ

- 本日の礼拝は、日英合同礼拝となります。メッセージ:ランディ・ヤング牧師。
- 礼拝後、ポトラックランチがあります。主にある楽しい交わりの時を持ちましょう。
- 奥山夏実さんは、31日に日本に帰国されます。
- 次週 10:30am 賛美チームの定期ミーティングがあります。
- 次週 11:30am HCCファミリーミーティングがあります。どなたでもご参加ください。
- 心に光をクリスマス 12月2日(土) 3:30pm開場 4pm開演 会場:オリベット教会
- 心に光をクリスマス 連合聖歌隊のご案内  
11月の毎週日曜日 14:30~16:00pm 練習場 マキキ聖城キリスト教会礼拝堂。参加希望者は 直接練習に参加してください。
- ウィークリーニュースに、祈りのコーナーを設けました。どうぞ、関牧師まで祈りのリクエストを送ってください。

献金



## 風の吹くままに

▼来週から、「今を生きる教会」というテーマで7回に亘ってメッセージを語る予定です。黙示録2章、3章に記されている7つの教会への手紙を順番に取りあげます。

「主の日は近い」というのが、私たちの「今の時」の理解です。主の日とは、主が再び来られる再臨の日のことです。そして、イエスが昇天され、聖霊が降臨された時から再臨までの期間を「終末の時」と呼びます。

私たちが生きている「今」とは、終末の時なのです。つまり主の再臨を待ち望むということです。主の日がいつなのかは誰にも分かりません。ただ聖書が私たちに伝えるのは、「主の日に備えなさい」ということです。

黙示録の7つの教会は、終末に生きる教会、私たちへのメッセージです。この御言葉を通して、主の日に備える教会として整えられていきたいと思えます。

関真士牧師

[sekishiniji89@gmail.com](mailto:sekishiniji89@gmail.com)

## 2023年度聖句

神の命令を守ること、それが、神を愛することです。  
神の命令は重荷とはなりません。

I ヨハネの手紙 5章3節

## スモールグループの心得

心を傾けて聴こう、理解しよう、共感しよう。教えない、  
否定しない、批判しない。そのままを受け入れましょう。



## 分かち合いのポイント

① 語られたメッセージに対して、感じたこと、考えたこと  
など、分かち合いましょう。

さて、ステパノのことから起こった迫害により散らされた人々は、フェニキア、キプロス、アンティオキアまで進んで行ったが、ユダヤ人以外の人には、だれにもみことばを語らなかつた。ところが、彼らの中にキプロス人とクレネ人が何人かいて、アンティオキアに来ると、ギリシア語を話す人たちにも語りかけ、主イエスの福音を宣べ伝えた。そして、主の御手が彼らとともにあったので、大勢の人が信じて主に立ち返った。この知らせがエルサレムにある教会の耳に入ったので、彼らはバルナバをアンティオキアに遣わした。バルナバはそこに到着し、神の恵みを見て喜んだ。そして、心を堅く保っていつも主にとどまっているようにと、皆を励ました。彼は立派な人物で、聖霊と信仰に満ちている人であった。こうして、大勢の人たちが主に導かれた。それから、バルナバはサウロを捜しにタルソに行き、彼を見つけて、アンティオキアに連れて来た。彼らは、まる一年の間教会に集い、大勢の人たちを教えた。弟子たちは、アンティオキアで初めて、キリスト者と呼ばれるようになった。そのころ、預言者たちがエルサレムからアンティオキアに下って来た。その中の一人の名をアガボという人が立って、世界中に大飢饉が起こると御霊によって預言し、それがクラウディウス帝の時に起こった。弟子たちは、それぞれの力に応じて、ユダヤに住んでいる兄弟たちに救援の物を送ることに決めた。彼らはそれを実行し、バルナバとサウロの手に託して長老たちに送った。

## ホノルルキリスト教会

2207 OAHU AVENUE, HONOLULU, HI 96822



日本語部 事務所 ☎ (808) 973-4335

Email : office@honoluluchristian.church

## 週報



## 賛美の御言葉 詩篇 113篇 1～3節

ハレルヤ。主のしもべたちよほめたたえよ。主の御名をほめたたえよ。今よりとこしえまで主の御名がほめられるように。日の昇るところから沈むところまで主の御名がほめたたえられるように。